



チャートリーディング

～ チャートリーディングとは？ ～

2020年1月24日

(株) チャートリーディング 井上義教
公益社団法人 日本証券アナリスト協会 検定会員

チャートリーディング®

1. チャートリーディングとは

- チャートを見て、少し先のチャートを予想すること
- 相場観を立てる判断材料にする
 - だいたい先は分からないが、少し先ならチャートリーディングで相場の行く末が見えるのではないか
 - リスクテイクしやすいポイントでリスクテイクを行う
- マーケットでの自分の居場所を確認する
 - 大海原の羅針盤（海図）
 - 日足のチャートで大きな流れを確認する
- コントロールできることをコントロールすること
 - 相場がどちらに動くか → コントロールできない
 - 損切りポイントの設定 → コントロールできる
 - リスク量の調整 → コントロールできる

1. チャートリーディングとは

- チャートリーディングのメリット
 - トレードの失敗を引き起こす「人間的な部分」の排除
- チャートリーディングは「難しい!？」
 - チャートリーディングはテクニカル分析を総合的に利用する
 - チャートリーディングに用いるテクニカル指標はポピュラーなものばかりで、その見方もシンプル
- 主なテクニカル指標は・・・
 - ローソク足
 - 移動平均線
 - MACD

■ ポジションメイクの意思決定までのプロセス

● チャートを見る

- トレンドの有無の判断
- 移動平均線の向き、現在値と移動平均線の位置関係の確認

● 相場観を立てる

- 「強い」のか「弱い」のか、どれくらい強いのか弱いのか
- 「分からない」可能性も視野に入れる

● ポジションを作る

- 成行またはそれに近い形（逆指値）でポジションを作る
- 指値でポジションを作ってはいけない
- 損切りルールの策定

● 相場観の修正

- 常にチャートと相談

2. トレードにおける心構え

■ 実際のトレードの方法は・・・

(1) 相場に入る (ポジションを作る)

- 順張り (相場の流れに沿った形でないとダメ)
- 成行 (逆指値) 注文

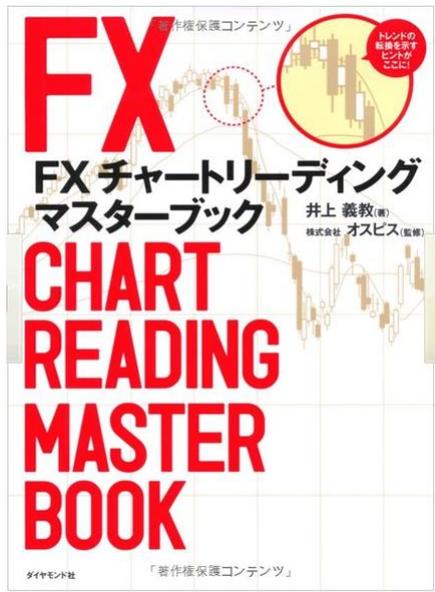
(2) 相場から出る (利食い)

- 逆張り (相場の流れに逆らう形でOK)
- 指値注文 (OCOで損切りとセットも可)

(3) 相場から出る (損切り)

- どんな理由があっても成行注文
(OCOの損切り (成行) 注文はOK)

書籍の紹介 (FXチャートリーディングマスターブック)



「著作権保護コンテンツ」

Index 目次
FX Chartreading Masterbook

はじめに なぜ個人投資家はFXで勝てないのか

第1章 マーケットに勝つために必要不可欠なメソッド
チャートリーディングの基本を知ろう!

12 1.1 過去～現在のチャートから将来の値動きを予想するそれが「チャートリーディング」

15 1.2 チャートリーディングならトレードの失敗を引き起こす“人間の部分”を排除できる

18 1.3 トレードをする際にファンダメンタルズ分析は必要なのだろうか?

20 Column 相場の神様

21 1.4 チャートリーディングではテクニカル分析を総合的に利用する

22 Column チャートリーディングは「医者の診断」

23 1.5 チャートリーディングに用いるテクニカル指標は、ポピュラーなものばかり

27 1.6 5つのテクニカル指標にはそれぞれ得意な場面と不得意な場面がある

第2章 知っているようで実は意外と知らない
ローソク足は相場を知る最強のツールだ!

32 2.1 勝っているプロはローソク足の形状そのものに注目している

「著作権保護コンテンツ」

117 5.1 ストキャスティクスでもダイバージェンスは利食い重要なサイン

第6章 ローソク足と一緒に表示される
ボリンジャーバンドのここに注目!

120 6.1 見た目はやや複雑だが使い方はごくカンタンなボリンジャーバンド

123 6.2 利食い場合は逆張りポジション作りは順張りだ これが原則

126 6.3 ボリンジャーバンドがいちばん有効に使えるのはもみ合い相場からの脱出時

130 6.4 為替レートが±3%を超えたら様子見に徹すべし!

第7章 順張りか逆張りか、注文方法をどうするか
プロのトレード戦術のキモをマスターする

134 7.1 順張りか逆張り 2つの投資スタイルの違いを再確認しておこう

136 7.2 ポジションを作る時は 順張り+成行注文いくべきだ

141 Column なぜ指標でポジションを作ってはいけないのか?

「著作権保護コンテンツ」

第9章 勝ち組プロが実践している
低リスクで実戦的なトレード手法

214 9.1 トレードラインに頼って取引を開始するのは百害あって一利なし!

220 9.2 意外と知らない「押し目買い」「戻り売り」の正しい方法

223 9.3 レンジブレイクアウトは新規のポジションを作る絶好のチャンス

226 Column ローソク足の組み合わせやゴールデンクロス、デッドクロスはどこまで信用できるか

228 9.4 利食いの目標値を決めるための便利な4つの方法

第10章 収益性をグンと高めるには
正しいマネーマネジメントが大切!

240 10.1 ナンピンは相場に逆らったトレード手法である絶対に行ってはならない!

243 Column トレードの世界ではドルコスト平均法は×

244 10.2 勝っているプロが実践する「買い乗せ」「売り下がり」をマスターしよう

248 10.3 ポジションの運営は「菱形」を意識すると効果的

252 Column プロは相場観に加えて自分の調子も考えて売買する取引量を調整する

253 10.4 欲張りなポジション運営であるトレイリングを行うにはかなりの経験が必要

256 10.5 例外的に有効なローソク足のフォーメーション「行って来い」を狙う方法

「著作権保護コンテンツ」

第11章 トレードの前・後で必ず行おう!
勝ち組投資家のルーティンワークの中身

260 11.1 毎日チャートを見て相場観の確認・修正を行う「マーケットサマリー」が大切

264 11.2 毎日謙虚な気持ちで相場に向かうために「トレード日記」のススメ

267 11.3 FXで儲けているプロは実は3つの通貨ペアしか見ていない!

276 11.4 自分で行う最悪トレードにシステムトレードを組み合わせてリスクを分散する方法も

280 Column 寝る前のチャプティエラーはなぜシステムトレードの結果をあれほど気にしていたのか

281 11.5 勝っているプロは熱くなったら負けだと経験的に知っている

283 11.6 プロは動きで儲ける。テクニカル指標を正しく使うそしてしっかり記録する

286 FXで勝つためのチェックリスト11項目

288 あとがきにかけて明日のより良いトレードのために私の新人ディーラー時代の失敗談を披露します

2010年の刊行以来、13回の増刷を経て、発行部数はFX書籍では異例の**53,000部!**

「**チャートリーディング**」は当社代表・井上義教の登録商標です。